



甲佐高だより

(12月号) 176号

発行日：令和元年12月24日

発行責任者：校長 本山 幸広

編集：総務部



修学旅行 東京に行ってきました♪

12月10日から13日の4日間、2年生が東京へ修学旅行に行ってきました。1日目は上野公園や浅草寺、雷門へ。2日目は都内を班別自主行動。お台場や新宿、秋葉原などおもしろい場所で研修を積み楽しみました。3日目はディズニーランド♪最終日は皇居やオリンピック施設を見学。思い出に残る修学旅行になりました。



熊商デパートに出店

11月30日(土)、12月1日(日)、ビジネス情報科1年生は、熊本商業高校にて開催された第32回熊商デパートに出店し、販売実習を行いました。生徒が地元事業所と共同開発した「ニラみそあられ」、「ニラえびあられ」を販売しました。生徒達は販売の醍醐味、ビジネスの大切さや働くことへのやりがいを感じる絶好の機会となりました。



訪問介護の現場体験

3年福祉教養コースの生徒が11月13日と14日に訪問介護体験に行きました。ベテランの訪問介護員の方に同行し、利用者のお宅や施設の居室を訪ねました。制限時間のある中、利用者に合わせて様々なやり方や温かく細やかなことばかけでサービスが提供される現場に触れ、介護の奥深さを実感した時間でした。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



女子ハンドボール世界大会 観戦!

12月2日(月)、アクアドームくまもとであった、キューバ対セルビアの女子ハンドボール世界選手権大会を観戦しました。生徒達は、スピーディなパスワークやドリブル、シュートシーンなど、迫力のあるプレーに見入っていました。攻守が目まぐるしく変わる度に、拍手と感嘆の声をあげていました。



セルビア応援旗
作成：美術部



Frashmen-co あゆみ学会 大人インタビュー 拡大版!

11月29日(金)、NPO法人 D×Pの理事長 今井紀明さんに「イラクから創業、これからの未来へ」というタイトルでお話いただきました。

D×Pのビジョン「一人ひとりの若者が未来に希望を持てる社会」を今井さん達がどのように実現しようとしているのか、という現在の仕事の話や皮切りに、15年前のイラク武装勢力による人質事件、解放後に起こったこと、商社マンからNPOを設立した経緯についてなど、ドラマチックな展開のお話一同が引き込まれました。

「自分の最大能力値が分かるためには、行動して経験する以外にない」「想像している以上に自分に合う仕事や会社はたくさんある。まだ出会っていないだけ。」だからこそ、「自分を過小評価しないでほしい」「ノリでやってみる、興味のあることはやってみる」と可能性の塊である生徒達に熱く語りかけてくださいました。

生徒の感想をほんの一部紹介します。

「不登校や中退にはマイナスなイメージしかなかったけど、自分の好きなことを仕事にして活躍している人がいると知り、すごいなと思いました」「高校生には可能性があることが分かったので、その言葉を信じてがんばろうと思いました」「講演を聴く前までは、頭が良くて大学を卒業している人の方が将来幸せになれると思っていましたが、自分の好きなこと、得意なことをした方が将来幸せになれるんだ、ということに気づかされました。」「私はしたいことはあるけど、する前から諦めてしまおうとしないことが多いから、何事にも挑戦しようと思いました。」

今井さん、貴重なお話をありがとうございました!! 今後、甲佐高生が様々なことにチャレンジする姿が見られることと思います◎



NPO法人D×P
理事長 今井紀明さん

100周年を前に...

いよいよ来年、甲佐高校は創立100周年を迎えます。それを記念して甲佐高校の卒業生の方から素敵な贈り物がありました。



洋画家 徳永達哉 (昭34年卒)様より、生徒達が、ひまわりのように前向きに明るく育って欲しいという願いを込めて「ひまわり」の絵が寄贈されました。



坂倉由江 (昭和53年卒、旧姓園田)様から「図南鵬翼(となんほうよく)」の書が寄贈されました。鵬(おおとり)が空高く舞い上がり南の海に向けて飛翔するという意味で、大志を抱いて力強く生きるという願いが込められています。

先輩方、本当にありがとうございました◎



創立100周年記念式典・記念講演会のお知らせ

2020年10月30日(金) 10時～ 記念式典
11時30分～ 記念講演

※詳細が決まりましたら再度お知らせいたします



甲佐高校HP